江別工業団地だより

ついしかり

令和7年8月6日 vol.168

■発行／江別工業団地協同組合　江別市工栄町15の1　電話384-3262■発行責任者／理事長 杉野邦彦■印刷／笹岡印刷株式会社

＊広報「ついしかり」の名称は、江別の発祥の地「対雁」（現在の工業団地周辺）の地名からとったものです。

R7.7.13撮影　雨竜沼湿原　ウリュウコウホネ

目　次

○ 表紙　雨竜沼湿原 ウリュウコウホネ …… 1
○ 企業紹介 ㈱北海道スクリーン製作所 …… 2～3
○ 第51回 通常総会 …… 4～5
○ 第29回 安全大会 …… 6
○ 危険予知訓練KYT講習会 …… 7
○ 第1回親睦ゴルフ大会 …… 8
○ クリーンアップ清掃活動 …… 8～9
○ 令和7年度 変電所更新工事の実施報告 …… 10～11
○ 山登り同好会レポート …… 12
○ わが郷土の歴史　その56 …… 13
○ 【予告】第13回 工業団地産直朝市 …… 14
○ 新入社員紹介・職員退職のお知らせ …… 14
○ 組合予定行事 …… 14

企業紹介

株式会社 北海道スクリーン製作所

江別工業団地協同組合のみなさま、組合事務局の皆さまには日頃から
大変お世話になっております。この紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

当社、北海道スクリーン製作所は昭和43年の創業以来、各種骨材生産プラントの選別篩機用織網・打ち抜き金網の製造、その他特殊打ち抜き加工全般を行ってまいりました。

主に鋼板を打ち抜いて作る「パンチングメタル」や線材を加工して作る「織金網」などの製造をしております。

またレーザー加工機の導入によりパンチングでは難しかった厚い板の加工や建築向けの切板の製造も可能となりました。

近年は新たに自社商品の企画に力を入れております。

今回はこの紙面をお借りして自社で企画をしたアウトドア製品を紹介させていただきます。

アウトドア製品のブランド名は**「サムゾラ」**です。

現在はバーベキューコンロと焚火台2種類ですが今後も企画を進め、製品を増やしていこうと思っております。

この商品は1つ1つのパーツを組み立てる構造になっており、分解後はA4サイズのケースに収まります。コンパクトなのでバイクでツーリングをされる方にもおすすめです。

分解後はA4サイズのケースに収まるサイズ

焼き目の違い
一般的な焼き網(右)とジュージューバー(左)

鉄の棒を並べた焼き網は市販の焼き網では真似出来ないグリル焼きのような焼き目を付けることが出来ます。焼き上がりはしっとりジューシー！鉄の棒は移動させることが可能です。

ジンギスカンなどのタレ付きのお肉を焼くときは積み重ねて分厚い鉄板のようにすると、タレが落ちにくく、しっとりとした焼き上がりが楽しめ、鉄の棒を減らして隙間を作ることにより丸ごと野菜や貝類などを安定して焼くこともできます。

全て分解することが出来るので使用後はシンクで丸ごと洗えます。

サムゾラ

焚火台

Fire Pit（ファイアーピット）

Fire Pit
（ファイアーピット）

この焚火台は、市販の薪がすっぽり入る大きさなので、薪を切る必要がありません。

また焚火だけではなくオーブン庫内でピザを焼くことが出来ます。

炭床板の底から拡散された熱によりオーブン庫内の温度が上昇しピザの表面がこんがり焼けます。

サムゾラ

卓上焚火台

Mini Fire Pit（ミニファイアーピット）

この焚火台はコンパクトサイズなので卓上で使用することが可能です。焚火シートを敷いて、テーブルの上に置けばちょっとした灯りになります。

また焚火台としてではなくお部屋のインテリアとしてもおすすめです。

Mini Fire Pit
（ミニファイアーピット）

五徳付き

弊社のホームページ、インスタグラムに自社商品を掲載しておりますのでご興味がある方はぜひのぞきに来ていただければ嬉しいです。

HOMEPAGE　INSTAGRAM

Hokkaido Screen Factory
株式会社 北海道スクリーン製作所
〒067-0051 北海道江別市工栄町6-15
【営業時間】9:00～17:00／TEL.011-385-1831／FAX.011-383-4551

第51回通常総会終了 すべての議案承認される

第51回通常総会は5月27日（火）午後3時30分より工業会館2階会議室にて開催されました。

組合員数128名、出席者125名（当日出席45名、委任状による出席80名で総会は成立。杉野理事長より挨拶の後、議長に㈱龍田工務店 代表取締役社長 龍田　昌樹 氏を選出し、議案審議に入りました。

議案第1号は令和6年度事業報告と各会計の財務諸表について事務局より説明の後、監事のサッポロ機工サービス㈱ 代表取締役 堀川　貢氏より、会計業務が適正に処理されているとの監査報告がなされ、令和6年度の組合事業活動について審議されました。令和6年度の剰余金処分額360万円（定款に定めている剰余金処分のほか、積立目標額を5,000万円に定め継続してきている共同受電設備修繕積立金250万円も含む）についても承認されました。

【R6組合決算状況】

収　入	1,423,368,147円
支　出	1,418,264,697円
利　益	5,103,450円

【R6共同受電事業】

需要家値引額	101,684,084円
（値引率　4月7.5%、5月～10%）	
値引後維持管理料	98,047,967円
総維持管理料	199,732,051円

議案第2号から5号までは、令和7年度事業運営に係る事業計画及び予算案です。

令和6年度の事業を継続しつつ、令和7年度の内容議案は満場異議なく承認されました。

【R7共同受電事業】

「安全・安定・安価」なる電力供給のために、需要家への年次点検、施設設備の改修工事、変電所の改修工事及び設備点検、電気工事、需要家への値引は5.5%を実施いたします。

【役員改選】

15名の理事・3名の監事選出

今年度は2年毎の役員改選期にあたり、総会に於いて新役員が選出されました。杉野理事長は5選となり、新たに理事3名が加わる新体制となりました。

役　員　名　簿　　令和7年5月27日

役職名	氏名	法人名	備考
理事長	杉野　邦彦	株式会社菊水	代表取締役会長
副理事長	村上　和吉	株式会社マルナカ	代表取締役
〃	龍田　昌樹	株式会社龍田工務店	代表取締役社長
〃	里深　伸司	安田建設株式会社	常務取締役江別支店長
専務理事	村田　京華	江別工業団地協同組合	（員　外）
理事	吉田　喬一	株式会社北冷製作所	代表取締役
〃	久保　浩美	株式会社丸正久保総業	代表取締役
〃	武田　健悟	パラマウント硝子工業株式会社	工場長（員 外）
〃	須貝　保徳	電制コムテック㈱	専務取締役
〃	安孫子俊之	江別製粉株式会社	代表取締役社長
〃	堀田　一雄	札幌機工整備株式会社	代表取締役社長
〃	増本　武広	株式会社ホクエイ	取締役設計開発部長
〃	押切　拓郎	オシキリ食品㈱	代表取締役
〃	西村　太郎	昭和窯業株式会社	専務取締役
〃	加藤　光猛	匠プレス工業株式会社	常務取締役
監事	最上　裕之	有限会社最上商店	代表取締役
〃	堀川　貢	サッポロ機工サービス株式会社	代表取締役
〃	伊藤　裕己	有限会社上光石材工業	代表取締役

余興で盛り上がった 懇親パーティー

杉野理事長

後藤市長

町村会頭

和田直子様

角田道議

木葉道議

双子ユニットμ -美優- 様

新役員ご挨拶

総会終了後、午後5時より平素より組合事業にご協力いただいている関係機関の方々18名をお招きし、39名の組合員、演奏者を含み総勢68名で懇親パーティーを開催いたしました。

総会で選出されました新役員の紹介後、杉野理事長の挨拶に続き、江別市長 後藤好人 様、和田直子 様、最後に外部会合出席のため遅れてご到着されました江別商工会議所会頭 町村　均 様よりご挨拶を頂戴いたしました。

北海道議会議員 角田はじめ 様の乾杯で祝宴の始まりです。

今回は余興として昨年の懇親パーティでもエレクトーン演奏をご披露いただいたMelodyHouse 髙谷美華さんと双子の姉で「双子ユニットμ -美優-」としてご活躍されています髙谷優貴さんのフルート演奏をご披露いただきました。双子ならではの息の合った演奏で、ディズニーの名曲からゆずの「栄光の架け橋」など誰もが知る曲をご披露いただき、会場は大いに盛り上がりをみせていました。

すてきな演奏で盛り上がった後は組合恒例のビンゴ大会です。

江別商工会議所会頭 町村　均 様から最初の「リーチ!!」の声が聞こえましたが、なかなかビンゴとはならず…　「リーチ!!」の声が各テーブルから聞こえ、ついに㈱北海道スクリーン製作所 佐藤賢治 様から最初のビンゴの手が挙がりました。

その後は同時にビンゴとなった席の日本ハム惣菜㈱　前田泰志さんと北海道中央食糧㈱　狭田真二さんでじゃんけん！など会場はたいへん盛り上がりをみせていました。

最後に中締めは、北海道議会議員 木葉　淳 様にご挨拶いただきお開きとなりました。

沢山の方にご出席いただき感謝申し上げます。

第29回 江別工業団地 安全大会開催される

当日の大会の様子は組合ホームページ
映像ブログでご覧いただくことができます。

第29回安全大会は4月18日（金）13時30分より開かれ、32企業61名が参加されました。

里深大会長より大会挨拶をいただいたあと、札幌東労働基準監督署署長　麓　尚行　様、江別警察署署長　米原　良己　様、江別市消防署署長　榎森　敦司　様、3名の来賓より、労働事故災害状況や交通事故状況、火災・救急状況などについて実例や対策を交えたお話をしていただきました。

里深大会長

麓　尚行様

米原良己様

榎森敦司様

特別講演

元プロサッカー選手
（コンサドーレ札幌）
スポーツキャスター
大森 健作 様

特別講演では、元コンサドーレ札幌の選手で現在サッカー解説のほか、タレントやモデルとしてもご活躍されています大森 健作 様に、「あの一言があればこそ今がある」というテーマで講演していただきました。

はじめは脳を活性化する「シナプソロジー」と題し、大森さんに負けるようにじゃんけんすることや隣の方と名前を言い合ってハイタッチ！など、どんどん頭が混乱してくるくらい脳が活性化される内容でした。

その後、三浦知良選手、井原正巳選手、岡田武史監督などサッカーを知らない方でもわかる往年の名選手からの一言や中田英寿選手の現役時代の面白いエピソードなど誰もが楽しめる、そしてその一言が自分にも突き刺さる講演でした。

菅原委員

大会の最後には、安全衛生委員会 菅原 康之 委員より安全宣言とスローガンが読み上げられ、安全に対する意識を再確認し大会は終了いたしました。組合員の皆様ご出席いただきありがとうございました。

大森　健作 様に於かれましては、お忙しい中、お越しいただきありがとうございました。

危険予知訓練（KYT）研修会に参加して

オシキリ食品株式会社
今川　卓也

令和7年5月23日にKYT訓練に参加致しました。

この中で、ゼロ災運動の原点、“一人ひとりカケガエノナイひと1万人の1人”というエピソードを聞き、改めて気づきを得ました。

会社にとっては1万人の中のたった一人の従業員の事故かも知れませんが、その従業員の家族にとっては人生の全てであります。労働災害が1件くらい起きても仕方無いではなく、ゼロで無ければならない。その決意を持つことが改めて出来たエピソードでした。社員一人ひとりの後ろには家族がいる事を決して忘れてはいけない。

そして、KYT基礎4ラウンド法では、他社様含めてチームでワークに取り組む事が出来ました。

リーダーを中心に話し合いを行い、どんな所に危険が潜んでおり、どこに注意する必要があるのかを何度も議論する事が出来、現状把握から指差し呼称項目の設定が出来ました。自分一人では気づけない部分は、他者視点も入れる事で思考がパッと広がる事を体験することができました。

弊社では、機械作業はもちろんのこと、清掃時は薬剤を使用することがあります。一つ間違えば大きな怪我に繋がることもあります。「自分だけは大丈夫」という正常性バイアスは大きな事故に繋がります。指差し呼称を行い事故防止に努めます。

最後に、「監督者は我が子を思う親心の気持ちで一人ひとりに目配りをしながら日々、健康状態を確かめ、生活指導も含めて配慮する事が労災防止には欠かせない」といった言葉はとても深く沁み、刻まれました。半健康状態は作業中にヒューマンエラーを招く可能性を高めてしまいます。従業員の睡眠不足、体調不良などは表情やしぐさに現れます。

監督者はそこを見抜く観察眼が必要であり、また、仕事のプロとして常にベストコンディションで無ければならないことを指導する事、職場環境を整備することが重要です。

今回学んだ手法を会社のメンバー全員で活かし、ゼロ災を目指して日々業務を行い、そして弊社の「まごころで健康ファミリーを創る」という理念を今後50年、100年と実現して参りたいと存じます。

この度はとても有意義な研修を受ける事が出来てとても感謝しております。

関係者の皆様、学びの機会をありがとうございました。

第1回 親睦ゴルフ大会開催!

▶2025.6.11　エムズゴルフクラブ

令和7年度第1回目の親睦ゴルフ大会が6月11日(水)エムズゴルフクラブで開催されました。参加者は17名です。

この日の天候は午前中に江別市、岩見沢市で大雨が降りゴルフ場へ向かう道路は水たまりができている状況でした。天気予報も夕方からまた雨が降る予報で、プレーが終わるまで天気が持つか心配されました。

吉田委員長のルール説明の後、今回初めてご参加いただいた北海道ホリー工業㈱高橋　敦史さんにご挨拶いただき、大会のスタートです。

今大会はアウトスタート、インスタートに分かれての開催、予報にあった雨は降ることなく順調にプレーが進みプレーの後は食事会と表彰式を行いました。

優勝 吉田喬一さん

優勝は㈱北冷製作所　吉田喬一さんOUT42・IN46：GROSS88：HDCP16.8：NET71.2です。昨年開催の親睦ボウリング大会に続き、福利厚生広報委員会委員長が優勝です。おめでとうございます。

準優勝は北日本重機㈱ 丸山雄司さん、3位は㈱北海道ロジ 福島秀幸さんです。

その他賞に入った方々は次のとおりです。

ベスグロ賞：吉田拓哉さん、ニアピン賞（2か所）：OUT4　佐藤さん、佐々木さん　OUT8　吉田拓哉さん、佐々木さん。

また組合員の昭和窯業㈱様より協賛いただいた商品は、令和7年6月11日開催にちなみ7位、6位、11位の3名の方にお渡しいたしました。協賛ありがとうございます。

次回は9月3日（水）札幌国際CC島松コース12：36スタートです。

沢山のご参加をお待ちしております。

クリーンアップ清掃活動　▶2025.4.26　江別工業団地協同組合

4月26日（土）、世田豊平川河川敷緑地帯両側及び団地内道路一部を清掃いたしました。

参加人数は52企業105名（事務局含む）です。

事前に下見を行い、今回も清掃範囲を広げ4つのグループに分かれて清掃活動を行いました。

今年は雪の集積所へ向かうトラックからのポイ捨てと思われるごみが世田豊平川河川敷に散見し、組合から道道江別長沼線まで、そして工栄町15号も道道江別長沼線までと、大変長い距離をご参加いただいた組合員の皆様に清掃していただきました。側溝の下や芝生の奥まで丁寧にゴミの回収をしていただきとても綺麗になりました。

ご参加いただいた皆様のご協力に感謝いたします。

また、全組合員様に自社周りの清掃をお願いし、通常業務の時間帯に敷地周りの清掃活動もしていただきました。ご協力ありがとうございました。

※江別工業団地協同組合は「ラブアース・クリーンアップin北海道2025」に参加しています。

～事務局よりお願い～

工業団地内の道路側溝は冬期間の除排雪の影響もあり、側溝にゴミや汚泥が溜り、停滞し悪臭がする箇所がいくつかあります。

自社周りの道路側溝の汚泥の清掃を行った時は、回収と処理は江別市へお願いいたしますので、是非自社周りの側溝清掃をお願いいたします。

参加企業名（51企業）

- 會澤高圧コンクリート㈱
- 浅香工業㈱
- ㈱イチムラ
- 岩見沢通運㈱
- エア・ウォーター・物流㈱
- 江別製粉㈱
- 江別ビル管理㈱
- 江別リサイクル事業協同組合
- オシキリ食品㈱
- ㈱カルテック
- ㈱菊水
- 北日本重機㈱
- グロース・テクノ工業㈲
- ㈱クレアーレ北海道
- 札幌機工整備㈱
- ㈱JSP
- ㈱システック
- 昭和窯業㈱
- ㈲上光石材工業
- 太陽生コン㈱
- 匠プレス工業㈱
- ㈱龍田工務店
- ㈱ダンロップリトレッドサービス
- 電制コムテック㈱
- 道央衛生㈱
- TOTO㈱
- ㈱ドリーム
- ㈱西口商事
- ㈱ニッコン北物
- 日成ビルド工業㈱
- 日本甜菜製糖㈱
- 日本梱包運輸倉庫㈱
- 日本ハム惣菜㈱
- 八光砂利㈱
- パピルス化成㈱
- 早川商事㈱
- パラマウント硝子工業㈱
- ㈱樋口
- ㈱北海電工
- 北海道王子製袋㈱
- 北海道川崎鐵網㈱
- ㈱北海道スクリーン製作所
- 北海道中央食糧㈱
- 北海道トナミ運輸㈱
- ㈱北海道酪農公社
- ㈱北海道理水
- ㈲北成電機製作所
- 丸三興業㈱
- ㈱丸正久保総業
- ㈱ミツハシ
- 安田建設㈱

自社清掃企業名（59企業）

- 會澤高圧コンクリート㈱
- ㈱イチムラ
- 岩見沢通運㈱
- 江別製粉㈱
- 江別リサイクル事業（協）
- ㈱エムオーテック
- オシキリ食品㈱
- ㈱カネモ
- ㈱カルテック
- ㈱菊水
- ㈱クレスコ
- 札幌菊地金属㈱
- サッポロ機工サービス㈱
- 札幌機工整備㈱
- 三晃金属工業㈱
- ㈱JSP
- ㈲鹿内工業
- 清水サッシ
- 昭和窯業㈱
- 太陽生コン㈱
- 匠プレス工業㈱
- 電制コムテック㈱
- 道央衛生㈱
- 道央石材㈱
- TOTO㈱
- ㈱ドリーム
- ㈱西口商事
- 日本基礎技術㈱
- ニチラク機械㈱
- 日成ビルド工業㈱
- 日本甜菜製糖㈱
- ㈱NIPPO
- 八光砂利㈱
- パピルス化成㈱
- パナソニックオペレーショナルエクセレンス㈱
- 早川商事㈱
- パラマウント硝子工業㈱
- ㈱ヒノデコンクリート
- 平成建設㈱
- ㈱ホクエイ
- ㈲北成電機製作所
- ㈱北冷製作所
- 北海道王子製袋㈱
- ㈱北海道スクリーン製作所
- 北海道中央食糧㈱
- 北海道トナミ運輸㈱
- 北海道ホリー工業㈱
- ㈱北海道酪農公社
- ㈱北海道理水
- ㈱北海道ロジ
- 前田道路
- 丸三興業㈱
- ㈱マルナカ
- 丸藤シートパイル㈱
- 三司馬物産㈱
- ㈲最上商店
- 安田建設㈱
- ㈲山忠ノサカ製作所
- ヤンマーアグリジャパン㈱

令和7年度 変電所更新工事の実施報告

当組合の共同受電事業では、主力設備である変電所の更新工事を令和6年4月より開始いたしました。進捗状況については各更新機器の基礎工事や変圧器・キュービクルの据付、配線工事が完了し、5月のゴールデンウィークには共同受電エリアを停電し新設備への切替工事も終了いたしました。

残る作業は、旧設備の撤去と仮配線をしている新A変圧器の本設への切替作業を残すのみとなりました。本設への切替については、新A変圧器を停止しての作業となりますが、B変圧器のみでの団地内供給が可能なため停電作業は発生いたしませんので安心して電気のご利用をいただければと思います。

■■■

工事については組合員企業である㈱北海電工様に一括発注し、盤関係では同じく組合員である電制コムテック㈱様に納入いただきました。また、電制コムテック㈱様には令和5年度に江別市の補助金を利用して遠隔監視システムを納入いただき、今まで現地に行かなければ確認できなかった変電所の負荷（デマンド監視）や機器の状況、警報や高性能カメラによる場内監視も在宅や外出先でもインターネットを通じて監視できるようになり、今回の更新後も継続して使用しておりますので、より機能的な設備になりました。

■■■

最後に組合員企業様には、切替の為に長時間停電にご協力いただき大変ご迷惑おかけいたしましたことをお詫び申し上げます。新設備になった事により、この先も安定した電力供給に努められることと思いますのでよろしくお願いいたします。

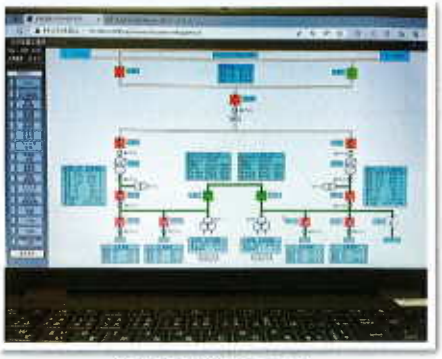
VCB（真空遮断機）

66kV A変圧器

Aバンク受電盤・配電線盤
母線接続盤・所内変圧器盤

直流電源装置盤・特高受電盤
変電所監視盤

局　舎



変電所監視システム

1 変電所更新工事概要

(1) 総工事費

246,500,000円

(2) 更新機器

旧　設　備	新　設　備	
OCB(遮断器)	VCB(遮断器)	更　新
A変圧器(7,500kVA) 1986年製	A変圧器(10,000kVA)	更　新
B変圧器(10,000kVA) 2006年製	B変圧器(10,000kVA)	再利用
特高受電盤	特高受電盤	更　新
Aバンク受電盤	Aバンク受電盤	更　新
Aバンクフィーダー盤	Aバンクフィーダー盤	更　新
Bバンク受電盤	Bバンク受電盤	再利用
Bバンクフィーダー盤	Bバンクフィーダー盤	再利用
母線連絡盤	母線連絡盤	更　新
所内盤	所内盤	更　新

2 変電所更新工事の日程

(1) 進捗状況

令和6年　4月～　変電所更新工事着工

6月～　基礎工事 … A変圧器、断路器(11－X)、Aキュービクル、局舎

10月～　据付工事 … A変圧器、断路器(11－X)、Aキュービクル、局舎他

(2) 停電切替作業内容

令和7年5月3日(土・祝)　切替工事(団地内停電5:00～14:00)

・旧遮断器、A変圧器設備から新遮断器、A変圧器設備へ切替

・西幹1号柱電柱更新、通信線切替

…… 新A変圧器より団地内供給開始

5月4日(日・祝)　切替工事(団地内停電　なし)

・既存B変圧器の断路器移設他

5月5日(月・祝)　切替工事(団地内停電6:00～11:00)

・既存B変圧器の断路器接続及び定期点検の実施

…… A・B変圧器にて通常運転開始

(3) 今後の予定

令和7年　5月～　撤去工事…旧機器、建屋、基礎他

10月～　新A変圧器二次側ケーブル　仮設 → 本設　切替

11月～　門扉、フェンス工事

令和8年　1月　変電所更新工事竣工

5/3変電所 切替工事 (遮断器取替)

5/3 変電所 切替工事 (A変圧器用 断路器撤去)

令和7年 山登り同好会Report

5月より山登り同好会の活動がスタートしました！
今年の予定は6回です。まずは、1回目と2回目の活動内容を皆さんにお知らせいたします。

記録者／事務局　村田　京華

第1回　5月18日（日）
銭函天狗山（536.7m）… 8名参加

第1回山登りは、この時期恒例の登山と山菜採りの両方が楽しめる銭函天狗山で、3年振りに登ります。

この山は、日本に73個存在する、天狗と名のつく山の一つです。

その山の険しさから昔天狗が修行した山とされ、その名にふさわしく、急な斜面で出来上がった切り立った山です。

急な斜面はきついのですが、ぐんぐん高度が上がってきて、視界が開けたところまでたどり着くと、海まで見渡せとても気持ちがいいのも特徴です。

当日は天候に恵まれ、視界が開けると新緑の緑、青い空、波立つ海が一面に広がります。山頂で休憩と集合写真を撮った後は、春香山登山口まで山菜取りをしながら、下山です。今回は下山口がいつもと違うため、ちょっと長い距離を下山となりますが、山菜を見ると、ついつい欲が出てしまい‥お弁当を食べて軽くなったはずのリュックがいつのまにかずっしりと重たくなり、足取りがゆっくりと‥（笑）

帰ってからの下処理の苦労はありますが、春の味覚の山菜は最高です！

残念ながら、私は、花粉症の悪化により、山に入ることができませんでしたが、皆さんより沢山の山菜をいただき、一緒に登った時の登山道を思い出していました。

第2回　6月15日（日）
濃昼山道…12名参加

第2回山登りは、「悠々の歴史と森の息吹を感じながら辿る古山道」として知られている濃昼山道を歩きました。

山登り同好会では4回目となる濃昼山道。登山前に恒例の「漁師さんの家」により鮮魚の購入です。みんなで、クーラーボックスを持参しカレイやナマコ、そしてとっても美味しいタコを購入！登山を忘れて買い物をしました～！

買い物でウキウキしましたが、さあ、山登りの開始です。何度も登っているはずなのに、急勾配を一気に上がると汗だくになり、新緑の森を進むと少し心が癒されますが、また、アップダウンを繰り返し、三つの沢を渡り3時間半ほどかかるのが辛かった。三つの沢は、一つ目の滝の沢（馬鹿臭い沢）の名前を見て笑い、二つ目の大沢川を渡った先にある集落の跡の石垣を発見し、三つ目の空沢を超えると一気に視界が開け、急斜面を登りきると峠です。峠では、青空と海が見え、とっても綺麗な景色を眺めながら昼食。その後、集合写真をとり下山。今回も、20,000歩近く歩き、足が痛くなりました～。でも、皆さん！山登り＆美味しいおかずを手に入れに濃昼山道歩いてみませんか？

わが郷土の歴史　その56

江別市の水道事業
安心・安全の水届けて 70年

（一般財団法人北海道文化財保護協会理事）　石垣　秀人

涼しい北海道、どこにいった？。7月25日、江別市の最高気温は35.4℃の猛暑日。この暑さは8月に入っても続く見通しで、こまめに水分や塩分を摂るなどの熱中症対策はまだまだ必要だ。

夏に使用量が増えるのが水と電気。市民生活に欠かせない水、それも安定的に届けるため浄水場の運転は24時間365日止まることはない。

江別市の水道事業は1956（昭和31）年の創設から70年を迎える。創設以降、市勢の発展と伸び続ける人口とともに増加する水需要に対して給水体制の充実をはかるため、4期にわたる拡張事業により施設整備を進めてきた。第1期拡張事業は1961（昭和36）年から計画給水人口2万人、上江別浄水場の建設、北電新火力発電所の大口工業用の配水管布設、野幌地区への給水区域の拡大など実施。第2期拡張事業は1964（昭和39）年から道営大麻団地の造成を背景に計画給水人口6万人、住宅建設が先行する中、大麻配水池の設置、浄水場の増設など急ピッチで進められた。第3期拡張事業は1973（昭和48）年から計画給水人口10万人、高度経済成長期に普及した水洗化などによる使用水量の急増に対応するため、中央制御システムを導入した新浄水場の建設など取組んだ。第4期拡張事業は1980（昭和55）年から計画給水人口11万8千100人、石狩東部広域水道企業団からの受水を柱としたもので水需要の増加に対応するとともに、水道事業の効率化が進められた。

このほか浄水場の高度浄水処理の導入や配水区域のブロック化、定期的な洗管作業、石狩東部広域水道企業団との広域連携等に取組み、市民に安全・安心の水道水を届けている。

江別の水道水は①上江別浄水場（25,700㎥/日）の千歳川から取水するものと、②石狩東部広域水道企業団からの受水で賄う、2系統。企業団は漁川ダムおよび千歳川から取水して漁川浄水場（20,000㎥/日）・千歳川浄水場（100㎥/日）で作った水道水を野幌森林公園内の大麻高区配水池などで受水し、市内に送配水している。

水道事業は将来の人口減少が水需要の減少、さらに施設等の老朽化による更新費用の増大、災害対策やサービス向上など取組む課題を多く抱える。このため将来の水道行政の方向性を示す「江別市上下水道ビジョン」を策定、「いつまでも暮らしに寄り添う上下水道」を理念に安全で高品質の水道水の提供をはじめ、災害へ備え断水時、停電時などの対応など各種施策を引き続き展開するとしている。

萩ヶ岡遺跡から発掘された木製井戸枠

水道の現況（令和5年度末現在）は、給水人口117,900人、給水普及率99.8％、1日最大給水量（12/31）33,362㎥、1日平均給水量29,299㎥、送配水管総延長は931㌔。（2025江別市統計書）

水源は地下水、共同井戸

今では水道の蛇口から当たり前に出る水も、創設以前は井戸を主として水を確保し共同使用などしていた。1914（大正3）年の江別町の井戸数は109戸、市街地の井戸は1956年の水道創設とともに姿を消した。水道庁舎内に萩ヶ岡遺跡から発掘された「木製井戸枠」の展示と、庁舎前の水飲み台に「水道発祥之地」の文字が刻まれている。

江別は石狩川を主流とする千歳川、豊平川など河川に恵まれているものの、いずれも下流にあるため上水道の水源とするには、当時の水処理技術をもってしても大きな支障となっていた。地下水は100㍍も掘りぬくと自噴または地表近くまで上昇するところがあり、これに依存していた。

1951（昭和26）年に江別駅前・萩ヶ岡の神社山の良質な井戸水も不足が生じてきたことから、町役場では6月に上水道事業計画書を策定した。上水道の水源は深井戸か、表流水か、または北日本製紙が社宅に供給している浄水を分水してもらうなど議論が多く、結果計画書では水質的な面で飛鳥山南西（緑町西）に深井戸を掘って確保に努めるとした。ただ水源に関しては慎重論が多く10月の議員団道外先進地調査の結果、長期安定水量の確保の上から深井戸に対する不安が露呈され、地下水の水道計画は撤回された。その後の調査で1954（昭和29）年2月に千歳川（江別川）は鉄分は多いが濾過装置と配水装置を設置すれば上水道として給水できるとの結論により上水道計画は再スタートした。

創設事業は1956年5月から工事（工期2か年、総工費5千600万円）に着手、水源、浄水場建設、配水管敷設（13,907m）など進められた。給水区域は市街地一円、江別太、緑町、大川通り、上江別、王子社宅、元江別の一部で、通水は翌年の5月のことだった。上水道は公衆衛生面を含めた飲み水の安定的供給、江別大火の教訓である防火上からも待望久しいものであった。

（参考：江別水道史（昭和57年）、えべつの水ガイド「水道編」（2023年）、江別市上下水道ビジョン（2024年中間見直し版）／江別市水道部）

工業団地協同組合で近日開催予定のイベント予告

9/7 第13回工業団地 産直朝市 開催

写真は2年前に開催した産直朝市の様子です

今年も工業団地産直朝市が開催されます。

■開催日時／令和7年9月7日(日)午前9時～午前12時までの3時間限定!

■開催場所／江別市工栄町15番地の1　江別工業会館駐車場

昨年は組合創立50周年記念として大工業祭を開催し、4,000人を超える方にご来場いただきました。今年は産直朝市として3時間限定の開催ですが、引き続き野外での販売のほかキッチンカーも参加します。まさに「お豆腐からレンガまで」ある各出店企業さんが目玉商品を用意しておりますので、ご来場お待ちしております!

詳しくは8月発行の「まんまる新聞」に掲載予定ですのでご覧ください。

参加企業のご案内

浅香工業㈱、㈱イチムラ、江別製粉㈱、オシキリ食品㈱、㈱菊水、江和自工㈱、札幌機工整備㈱、昭和窯業㈱、匠プレス工業㈱、㈱北海道スクリーン製作所、㈱マルナカ、㈱ミツハシ、ル・カルム、㈲ノースライブコーヒー、ほっぺぱん、㈱プライムネット、㈱ランベル、㈱サンドリア

新入社員紹介

職員退職のお知らせ

組合事務局総務部に1名入社しました。
毎日、頑張ってます!
皆さん宜しくお願いします。

入社

ちば　まい
千葉　麻衣さん

・R7.4入社

退職

ちぐさ　みえこ
千種　三枝子さん

・総務部課長　・R7.6退職

組合予定行事

【8月】

6日(水)／「ついしかり」第168号発行
21日(木)／定例三役会
〃　広報編集委員会
28日(木)／産直朝市実行委員会

【9月】

3日(水)／親睦ゴルフ大会
4日(木)／安全衛生委員会
7日(日)／産直朝市
9日(火)／普通救命講習Ⅰ
16日(火)／共同受電事業委員会
17日(水)／定例三役会
18日(木)／総務委員会
25日(木)／福利厚生広報委員会
〃　販売購買委員会